

平成 29 年 10 月 小竹図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 29 年 10 月 27 日（金） 15 時 30 分から 16 時 10 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館（以下「光」） 光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員（2）、事業統括係長、子供事業統括係長</p> <p>(2) 小竹図書館指定管理者（ハートフルサポート共同事業体）（以下「小」） 小竹図書館長、同館業務従事者、本社スタッフ（2）</p>
内容	<p>① 施設管理について</p> <p>（光） 9 月に行った修繕について →（小） 会議室の空調室外機については、ファンが折れたための部品交換となった。今後はもう部品がないと言われている。人形ケースは、子供がふざけていて破損してしまったため交換。2 階出窓のブラインドカーテンは稼働しなくなったため取替修理を行った。</p> <p>② 職員体制・会計収支について</p> <p>（光） 電気料金の支出が昨年度より増えている。 →（小） 例年通り使用しており、特段、原因はつかめていない。今後も注視していく。</p> <p>③ 事業計画について</p> <p>（光） 7 月開催の「スマホ・ケータイ安全教室 保護者・教員編」について →（小） 子供がスマホや携帯を使う上で、周りの大人が気を付ける事を、トラブルの事例やコミュニケーションツールの長所と短所を紹介しながら話してもらった。教員や、子供に関わるボランティア関係者の方などもいたが全体として参加者は少なかった。チラシは学校支援員を通して学校にも配布したが、夏休み期間に入ってしまった。今後周知の方法について検討する。</p> <p>（光） 7 月開催の「江古田ミツバチ・プロジェクトを見に行こう！」について →（小） 平成 22 年度から武蔵大学の屋上でミツバチを飼育し、採れたハチミツを大学や商店街と連携して地産地消につなげる地域活動「江古田ミツバチ・プロジェクト」が行われている。今回は、大学の屋上にあるミツバチ園で採蜜の様子を見学したり、ハチミツを試食したりし、その活動状況を紹介した。また、ミツバチ、ボランティア、環境や町おこし関連の資料リストを配布し、貸出案内をした。2 年前に関連事業を実施した際は、図書館でスライドや巣箱を見てもらったり、ハチミツの試食をしたりした。その時よりも、参加者が多く集まり好評だった。 →（光） 子供向け事業へ広げる予定はあるか。 →（小） 今回は一般向けの事業だったが小学校高学年であれば参加可能としている。ハチに近づく内容の場合は、あまり小さな子供達が参加するのは難しいと思う。</p> <p>（光） 8 月の一般事業が 1 件だが。 →（小） 8 月は講師の方との都合が合わなかった。その分 9 月に多く実施している。</p> <p>（光） 8 月 20 日の水濡れによる弁償に関する苦情について</p>

→ (小) 同じような苦情が2件続けてあった。ゲリラ豪雨により本が濡れてしまったもので、天災のため、弁償には納得できないとの事だった。難しい部分もあるが、水濡れが激しく、次の利用は出来ない状態であったため弁償対応となった。

(光) 9月開催の「日本の植物学の父 牧野富太郎と練馬」について

→ (小) 区立牧野記念庭園記念館の学芸員を招いて、晩年、区内に居住していた牧野氏の植物学一筋に歩んだ人生や世界に誇る業績を紹介した。また、かつての住まいがある区立牧野記念庭園記念館をスクリーンで紹介した。小竹図書館からは離れている場所にあるが、区内にこんなに立派な方の記念館があるなら、アピールしたいと思い、初めて実施した。当日は、牧野氏の著作や植物関連の図書を展示し、貸し出しにつなげた。記念館にポスターを掲示する等、周知を図ったが参加者が少なかったため、事業のタイトルを工夫する等、検討していきたい。

(光) 9月開催の「絵本のよみきかせ講座」について

→ (小) 当館の「絵本のよみきかせ講座」を受講後、現在も定期的に保育園でのよみきかせ会に参加しているグループの方を対象として、フォローアップ講座を実施した。1時間の講座で、絵本の持ち方や読み方、プログラム構成の確認のほか、紙芝居の演じ方や本の選び方を説明した。

(光) 9月開催の「傾聴ボランティア入門」について

→ (小) 認知症サポートセンター・ねりまの方をお招きし、認知症の方だけでなく、高齢者への寄り添い方についての講座を実施した。二人一組になってのロールプレイングや意見交換もあり、病院や介護の現場で働いている方も参加された。会場には関連資料を展示した。

④ 児童サービス事業について

(光) 夏休みの学校支援の状況は。

→ (小) 小学校は除籍資料の手伝いのため1校出勤した。中学校は月2～4回程度、生徒の登校に合わせて、学校図書館を開放した。それ以外の日については、新学期の準備や学校に新しく入ってきた本の整理をしている。新学期の支援については、読書旬間に併せておはなし会、ブックトーク、本の探検ラリーの対応をしている。

(光) 8月28日のYAコーナーの利用に関する苦情について

→ (小) 館長への手紙で、大人がYAコーナーの閲覧席を使っていて、中学生が利用できなかったとの内容だった。今までも巡回時に声掛けをしているが、今後はより一層注意するようにしている。なお、館長への手紙については、回答の要望がある場合は返信しているが、掲示はしていない。

(光) 8月開催の「図書館たんけん」について

→ (小) 図書館について知ってもらい親しみを持ってもらうことを目的として行った。小学校低学年の児童の参加が多かったが、館内の見学や図書館スタッフへのインタビューを織り込みながら、図書館のことがよく分かる内容になるよう心掛けた。

(光) 夏休みの宿題や自由研究等を支援する事業は展示のみか。

→ (小) 特別、事業としてはないが、カウンターに来た相談に対して随時対応している。